

守者ハ近迫スル攻者ノ前面ニ於テ戦闘ヲ爲シツ、徐々ニ退却シ且ツ歩々頑強ニ抵抗スルヲ要ス又特ニ敵ト近接スルニ際シテハ逆襲ヲ行ヒ攻者ニ損害ヲ與ヘ且其動作ヲ妨害シ就中敵ノ前進運動ヲ過早ニ察知シ其企圖ヲ詳知シ攻者ノ防禦陣地ニ達スルマテ爲シ得ル限り之ヲ壓倒スルヲ要ス從テ夜間ハ探照燈、光明彈ヲ以テ攻撃地帯ヲ照明スルノ外歩兵斥候ヲ差遣シ以テ直接ノ監視ヲ爲ササルヘカラス之カ爲メ通常左ノ如キ任務ヲ與フ

停止斥候及潜伏斥候ヲ以テ敵ノ企圖ヲ察知スルコト、之カ爲メ要スレハ敵ノ斥候及偵察部隊ヲ擊退シ容易ニ防禦陣地ノ監視線内ニ潛入シ能ハサラシムルコト、敵ノ近接行動ヲ過早ニ察知シ之ニ依リ速ニ我守備兵ノ戦闘準備ヲ完シ要スレハ攻者ニ應スヘキ所置ヲ取ルニ必要ナル處置ヲ講スルコト、障碍物及壕ノ保全及ヒ其効力ヲ發揮スルコトヲ得セシメンカ爲メ敵ノ偵察及破壊作業ニ對シ之ヲ警戒スルハ勿論敵ノ行動ヲ防碍スルコト、敵ノ攻撃縱隊ノ前進及ヒ前進方向并ニ其近接動作ヲ仔細ニ監視シ且ツ速ニ報告スルコト

以上ハ唯其任務ノ梗概ニ過キス而シテ此任務ノ遂行ノ爲メ斥候ノ選抜兵數及其執ルヘキ動作ハ須ラク狀況ニ適合セシムヘキヲ要ス斥候ノ動作ニ就テハ前述防禦工事ニ施セル野戰陣地ノ防禦ノ際ニ於ケル歩兵斥候ニ要スル原則ヲ準用スヘシ然カモ此等斥候ノ任務遂行ノ適否ハ實ニ緊要且重大ニシテ要塞ノ生命ヲ左右スヘキ大ナル動力ヲ有スルコトタルヲ深ク思ハサルヘカラス

#### 第五節 對陣

彼我互ニ近接シテ相對峙シ常ニ直ニ戰鬥行爲ニ移リ得ヘキ姿勢ニ在ルハ即チ對陣ニシテ多クハ彼我相接近シ工事ヲ施セル野戰陣地ノ戰鬥ニ於テ歩兵火ノ範圍内ニ在ル戰鬥地區ニ彼我相對峙スルヲ通常トス此等ノ例ハ最近日露戰役ニ於テ屢々其實例ヲ見タル所ナリ敵ニ接近シテ戰鬥目前ニ迫ルカ或ハ戰鬥ハ唯日ノ暮ルルカ爲メ止ミ明拂曉ヲ以テ更ニ戰ヲ連續セントスル時ニ於テハ休止ノ姿勢ニ在ルモ直ニ戰鬥ヲ爲シ得ル準備ヲ保持スルヲ要ス兎ニ角其戰鬥ヲ中止セル時期ハ即チ戰鬥準備ノ姿勢ヲ以テ對陣シ守者ハ既ニ豫メ陣地ニ防禦工事ヲ施シ攻者



モ亦敵ノ不意ノ出撃ニ對シ抵抗スルノ用意ヲ以テ構成セル攻撃陣地ニ於テ一時敵ヲ拒支スルノ必要上器具ヲ使用シテ其陣地ヲ堅固ナラシムルヲ有利トスルコト勿論ナルヘシ

此ノ如ク此際休憩ハ戦闘準備ノ隊形ニ展開シテ行フヘキカ故ニ特別ニ前方ニ警戒部隊ヲ出スノ餘地ナク縦ヒ之アリトスルモ軍隊正面ノ前方ニ在テ之カ掩護ニ任スル部隊ノ退却ニ依リ無用ノ戦闘ヲ惹起スルノ害ヲ避ケサルヘカラス從テ軍隊ハ戰術的ニ區處セル戦闘陣地ニ於テ露營シ單ニ歩哨及斥候ヲ以テノミ警戒スルヲ要ス從テ此場合ニ於テハ警戒線ト戦闘線ト合致スヘシ

此ノ如キ狀況ニ於テハ歩兵ヲ以テ戦闘搜索ヲ行フヲ最モ適當ナリトス騎兵ヲ以テスル正面ノ搜索ハ敵トノ距離非常ニ近接シアルヲ以テ餘地ナク唯敵ノ側面及側背ニ對シテ行ヒ得ルニ過キス然カモ夜間暗黒ニ際シテハ之ヲ行フコト困難ナルノミナラス縦ヒ晝間、黄昏、拂曉、月明ノ夜ト雖モ敵ノ側翼ニ配置セル部隊及其側面警戒ノ爲ニ多クハ搜索ノ結果ヲ豫期スルヲ得サルハ勿論殆ト全ク絶望

ナルヘキヲ考慮セサルヘカラス從テ主トシテ歩兵ノ近接搜索ニ專ラ恃賴スルノ必要アル所以ニシテ此等近接搜索ノ爲ニハ將校斥候及止ムヲ得サレハ下士斥候ヲ以テ戦闘正面ノ狀況ヲ絶エス觀察セシムルヲ要ス之ヲ以テ前線ニ在ル交戦部隊即チ通常各中隊ヲシテ一連ノ斥候幕ヲ派遣セシム此斥候ノ兵力ハ須ラク其任務ニ依リ決定スルヲ要スト雖モ亦固ヨリ必ス敵ト交戦スルコトハ爲シ得ル限り避ケサルヘカラス蓋シ此際軍隊ハ休憩シテ爾後ノ交戦ニ要スヘキ活力ヲ養成スルヲ要スルヲ以テ已ムヲ得サル理由アルノ外射撃ハ斷シテ之ヲ避クルノ要アレハナリ

攻者ノ斥候ハ此際概ネ左ノ要旨ニ依リ動作スヘキモノトス

一、常ニ敵ニ注意シテ之ヲ監視シ出撃ノ準備ヲ爲スヤ否ヤヲ速ニ豫知スルコト之等ノ爲ニ不意ノ事變ヲ報告スルニ當リ若シ傳令ヲ以テスル報告時機ニ後ル、ノ虞アリテ且ツ特設ノ報告法（晝間ニ於テハ信號旗夜間ニ於テハ發火信號等）之ナキトキハ連續セル急射撃ヲ以テスヘシ



- 二、敵ノ斥候ヲシテ我情況ヲ視察セシムルコトナク且ツ我靜謐ト休憩ヲ妨ケサ  
ラシムルカ爲メ我戰線ニ近接セシメサルコト
- 三、爾後攻撃ヲ行ハントスル地帯ヲ充分ニ偵知スルコト
- 四、敵兵其陣地ヨリ更ニ前進ヲ企圖セルヤ散兵壕、掩蔽物、障碍物等ヲ構築シ  
アリヤ(其位地、種類、程度)前進陣地ヲ占領スルヤ等要スルニ將來我攻撃ヲ  
續行スルニ當リ特ニ如何ナル考慮ヲ以テ計畫スルヲ必要トスルヤヲ偵察シ又  
敵ハ斥候及小ナル前進部隊ノ掩護ニ依リ我耳目ヲ避ケ潛ニ退却運動ヲ爲スヘ  
キコトアルヲ以テ特ニ此邊ニ顧慮スルヲ要ス
- 斥候以上ノ任務ヲ全フセンニハ周密ナル注意、不斷ナル監視警戒、沈著、敏捷、  
自信及判斷ヲ要ス而シテ地形ヲ能ク認識シ敵情ノ變化ニ注意スルハ其任務ノ遂  
行ヲ有効ナラシムヘキ要件ナリトス斥候ハ晝間ハ視察ニ便ナル地點ニ位置シ夜  
間ハ敵方ニ潛行シテ近接スルヲ要ス
- 斥候ハ又適當ノ方法ニ依リ一定ノ地區内ニ在テ停止斥候ノ如ク動作シ戰鬪線前

ノ狀況ヲ絶エス視察スヘシ此斥候ヲ交代スヘキヤ否ヤ又其交代ヲ行フヘキ程度  
ハ狀況殊ニ戰鬪線ト斥候トノ間ニ於ケル距離、進路、掩蔽ノ狀態等ヲ顧慮スヘ  
シ又戰鬪開始ノ時機近ク切迫セルトキハ諸斥候ハ我射界ヲ避ケ充分注意シテ退  
却スルヲ要スルモノトス

守者ノ戰鬪斥候モ亦必ス適當ナル方法ヲ以テ動作スヘク其任務ハ專ラ監視ヲ主  
トスヘキモノニシテ攻者ニ比シ一層交戦ヲ爲スヘキ性質ノモノニ非ス而シテ斥  
候幕ハ戰鬪ヲ準備セル線ノ前方ニ於テ行動スルヲ要シ又一般ニ次ノ事項ヲ充足  
セサルヘカラス

一、攻者不意ノ突撃ヲ準備シ或ハ之ヲ行ハントスルカ又ハ夜襲ヲ準備シ或ハ之  
ニ從事セントスルトキハ迅速且ツ確實ニ其地點及時間ヲ察知スヘク傳令ノ報告  
ヲ以テ時機ニ後ルルノ虞アルトキハ豫メ準備セル信號ニ依リ或ハ急激ノ射撃ヲ  
行ヒテ急報シ且之ト同時ニ爲シ得ル限り速ニ傳令ヲシテ報告ヲ後方ニ送致シ斥  
候ハ續テ攻者ノ爾後ノ行動ヲ繼續監視スルカ或ハ我射界ヲ避ケテ退却スル等狀



況ニ應シ決スヘシ敵ノ行動ハ別ニ我ニ關係ナキカ或ハ斥候群ノ運動ナルカ或ハ眞面目ニ其企圖ヲ實施セントスルモノナルカヲ精確ニ認知スルハ實ニ後來守者ノ作戰ニ至重ナル關係ヲ有スヘク然カモ其實施ハ頗ル困難ナルモノトス不周到ナル監視及其不確實ナル報告ハ有害ナル結果ヲ釀成スルハ謂フマテモナク殊ニ時々甚シク重要ナラサル警報ヲ爲スカ如キモ亦徒ニ休憩シアル軍隊ノ騷擾ヲ誘起シ從テ不眠不休益々神經ノ興奮ヲ招キ爲ニ活力ヲ害スルニ至ルヘシ

二、敵ノ斥候ノ近迫ヲ拒止シ我警戒線内ニ潛入セサラシムルコトハ絶對ニ必要ナリ殊ニ戰鬪線ニ於テ工事ヲ施シ或ハ戰鬪配備ヲ異動シ若クハ完成セントスルカ如キ時ニ於テ然リトス

三、敵ノ後續部隊ノ行動ヲ察知スルコトハ亦頗ル必要ナリ

四、敵ノ將來行動セント豫想セラルヘキ地域ハ晝間殊ニ注意ヲ拂ヒ又日没後ハ注意シテ敵ノ接近ヲ察知シ且不意ノ敵襲ニ應センカ爲メアラユル處置ヲ講スルヲ要ス殊ニ拂曉前ニ於テハ一層必要ナリトス

斥候ハ速ニ報告ヲ送致セサルヘカラス又戰鬪線前ニ於ケル射界ヲ避ケテ歸來スヘキコトヲ考慮セサルヘカラス然レトモ亦戰鬪線前ニ停止シテ暫ラク敵ノ爾後ノ行動ヲ察知シ要スレハ猛烈ナル射撃ヲ爲スヘキ必要アルコトアリ而シテ射撃ヲ行フニ當リテハ成ルヘク戰鬪正面ヲ避クルカ或ハ側方ニ偏移シテ之ヲ行フヲ利トスルコトアリ此ノ如キ射撃ハ戰鬪線ニ在ル軍隊ヲシテ充分戰鬪準備ヲ爲スノ餘裕ヲ得セシムルノミナラス此斥候ノ爲メ敵ヲシテ一時我本陣地ヲ誤認セシメ或ハ之カ爲メ展開スル等反テ守者ニ有利トナルヘキ過誤ノ處置ニ陥ラシムルコトアルヘキヲ以テナリ

#### 第六節 教育ノ要領

戰鬪搜索及近接搜索ノ教育ニ於テハ既ニ記述セル如ク其頗ル重要ナルト同時ニ之カ爲ニ盡スヘキ勞頗ル多クシテ然モ充分ナル時間ヲ要ス現時ノ戰鬪ハ愈頑強ニ愈拗拗ナルヲ加ヘ時トシテハ長時日間勝敗決スルコトナク晝夜連續スルモ平時ノ演習ニ於テハ如何セン戰鬪ニ於ケル悲惨ノ光景其他之ニ伴フ幾多困難ナル



情狀ヲ現呈セシムルコト能ハサルヲ以テ多クハ迅速ニ終局ス從テ搜索ノ演習ノ爲ニモ充分ノ時間ヲ配當スルヲ得サルノミナラス此ノ困難モ些ノ障碍ニモ遭遇スルコトナク極メテ平易且無意味ニ經過スルヲ常トス況ンヤ戰鬪搜索及近接搜索ニ於テ主トシテ歩兵ノ擔任スヘキ然カモ最モ困難ニシテ研究上ニ於テハ最モ趣味アル防禦工事ヲ施セル陣地ノ戰鬪ニ於ケル搜索ノ如キハ經費時間ノ關係上ヨリ平時ノ演習ニ於テハ全ク閑却等閑ニ附セラレ殆ト一年間眞摯ナル演習ヲ見サルヲ常トス殊ニ歩兵搜索ノ主要ナル價值ハ夜間戰鬪線前ニ於ケル搜索ナルニモ拘ラス如上ノ關係ニ加フルニ夜暗通視ノ不充分ナルヨリシテ完全周到ニ實地ニ就テ具體的ノ教育ヲ施スコト能ハサルヨリ遂ニ其勞ト障碍トヲ排除スルコトヲ努メスシテ演練ヲ重ヌルコト能ハサルハ寧口茲ニ曝露的ニ述フルヲ吾人ノ耻トセサルヲ得ス

勿論此種ノ教育ノ困難ナルハ謂フマテモナシト雖モ依然此教育ト雖モ他ノ教育ト同様機會アル毎ニ之ヲ閑却スルコトナク成シ得ル限リ演習ノ回數ヲ重ネテ訓

練スルヲ主要ナリトス而シテ之カ爲メ殊ニ必要ナルハ直接其衝ニ當ルヘキ下級指揮官(士官及下士)ヲ實際的ニ教成スルヲ第一ノ要義トナスコトハ爾他陣中勤務ノ搜索勤務ノ教育ニ於ケルト異ナルコトナシ

而シテ此種教育ノ困難且ツ重要ナル固ヨリ明カナリ然レトモ其教育タルヤ之ヲ要スルニ稀有ノ場合小哨勤務ニ於テ發生スヘキ歩兵斥候ノ動作ヲ以テ多クハ初步的ノ教習ヲ爲シ得ヘキモノニシテ敵ノ益々我ニ近接スルト彼我互ニ近ク相接觸スルトニ依リテ自カラ此種ノ狀況ニ近キ實戰ノ狀態ヲ呈スヘケレハナリ故ニ前哨ニ於ケル斥候ノ演習ヲ充分ニ訓練シ以テ其斥候勤務ヲ適確ニ實施スルコトヲ得ハ又從テ戰鬪搜索及ヒ近接搜索ニ於ケル簡易ノ要求ニ應スルコトヲ得ヘク又困難ナル戰鬪斥候勤務ノ或程度マテ適當ノ豫習ヲ行フコトヲ得ヘシ

晝間殊ニ夜間ニ於ケル野外勤務ノ演習ニ於テハ特ニ士官及下士ヲ戰鬪搜索及近接搜索ノ勤務ニ充當シ得ル如ク養成シ且ツ此勤務ノ豫習トシテ爾他ノ搜索勤務ヲ以テ之カ豫習ニ利用スルコトニ就テハ特ニ意ヲ用フルヲ要ス細心且周到ナル



敵陣地へノ潛進ニ慣熟スルコト(地形地物ノ利用靜肅ナルコト)敵トノ衝突ヲ避クルコト最モ周密ナル配慮ヲ以テ監視スルコト等ハ此種教育上ノ要件ナルヲ以テ成ルヘク之カ實習ニ當リテハ敵ニ發見セラレ、コトナク敵ノ歩哨、監視哨ノ位置、敵ノ稍大ナル警戒部隊ノ位置等ヲ近接探知スルコト等ニ慣熟セシムヘシ然ルトキハ戦闘ヲ準備セル敵前ノ戦闘地域ニ於ケル晝間及夜間ノ搜索任務即チ敵ト最モ近ク相接觸セル場合ニ於ケル必要ナル搜索任務ヲ遂行スルニ當リテモ能ク狀況ニ適合シ且ツ適當ナル動作ヲ會得シテ之ヲ實施シ得ルニ至リヌヘシ凡ソ戦闘演習ヲ行フノ際指揮官其狀況ヲ察シ戦闘搜索及近接搜索ヲ專ラ步兵ニ任スルヲ至要トスルニ至レハ必スヤ其勤務ニ熟達セシムル方法ヲ顧慮スヘシ而シテ此場合敵ノ防禦陣地ニ對シ縱ヒ指揮官自ラ偵察ヲ行ヒ又敵ノ側面ニ對シ騎兵ヲ近接搜索ノ目的ニ使用スルモ尙ホ步兵ノ將校斥候ヲシテ攻撃地點ヲ搜索シ且敵陣地ノ各部ヲ偵察スルノ必要ヲ感スヘキハ勿論亦固ヨリ之ヲ實施セシムルカ爲メ充分ニ好機ヲ有スルモノニシテ演習地ト雖モ尙ホ能ク步兵ノ中、少尉及

古參ノ下士ヲシテ此種ノ動作ヲ演練セシムヘキ餘地充分ニ存スルモノトス從テ中隊長ハ指導上ハ勿論教育上ノ見知ヨリシテ常ニ此カル機會ヲ利用スヘキハ勿論上級指揮官殊ニ大隊長ノ如キモ實際戦闘ニ於テ此ノ如キ搜索任務ヲ課スルノ必要屢々之アルヘキヲ豫想シ努メテ平時之カ豫習ヲ屢々スルコトニ注意セサルヘカラス

現今各演習場ニ於テハ多少ナリト雖モ陣地攻防ノ演習ニ利用セシムヘキ防禦工事ノ設備アルカ如シ又之カ常設ナシトスルモ時期ニ依リ之ヲ築設シタルトキハ此機ヲ逸セス戦闘搜索及近接搜索ノ爲メ晝夜之ヲ利用シテ演習スルコトヲ努メ以テ守者及攻者ノ斥候ハ防禦工事ヲ施セル野戰陣地ノ戦闘ニ際シ如何ニ動作スヘキモノナルヤヲ會得セシムヘシ

以上野外勤務ノ斥候ニ就テハ各種偵察ノ場合ニ於ケル一般ノ原則ヲ又戰鬥斥候ニ就テハ主トシテ其戰術的關係ニ就テ記述セルモ以下斥候ニ任務ヲ與ヘ敵ノ陣地ヲ偵察セシメ以テ之ニ依リ指揮カ如何ニ敵陣地ノ位置廣袤設備及配備ヲ如何



ニ判斷スヘキヤニ就テ記述セントス

此演習ハ先ツ晝間行フヘク初メハ地形ノ起伏錯雜シ多少敵方ヨリノ通視ヲ妨クヘキ地物ヲ有スル地形ヲ利用シ爾後開豁セル地形ヲ利用スヘシ之レ開豁セル地形ニ於ケル潜行近接ハ頗ル困難ニシテ初步ノ演習ニハ不適當ナレハナリ此演習ニハ僅少ノ兵ニ就テ指導教育シ戰鬥ノ狀況ハ適當ニ假定シ要スレハ幕的、標旗等ヲ利用スヘシ即チ先ツ若干ノ部隊ヲシテ一時陣地ヲ占領シ大間隔ヲ以テ疎散ノ線ヲ作り陰蔽セシメ又其後方ニ豫備隊等密集部隊ノ位置ヲ標示センカ爲メ適當ニ遮蔽シテ標旗ヲ樹立スヘシ而シテ斥候ニハ或任務ヲ課シテ動作セシムルヲ要ス例ヘハ敵陣地ノ翼ノ偵察、豫備隊ノ位置、或戰鬥地區前ニ於ケル攻撃地帯ノ地形偵察等ニ就テ其斥候カ如何ニ地形ヲ利用シテ潜行シテ敵ニ近接スルコトヲ努ムルヤ又記號等ヲ以テ其認識セル事項ヲ如何ニ後方ニ報告スルヤ等ヲ綿密ニ監視スヘシ此際斥候其行動ノ不注意ヨリ敵ニ暴露シ之カ爲ニ發見セラレルトキハ假設敵ヲシテ射撃セシメ以テ其任務遂行ノ不能ナルヲ自覺セシムル等事毎

ニ狀況地形及動作ニ應シ綿密ニ教示スルヲ要ス此ノ如クシテ漸次其教育ノ歩ヲ進メ稍慣熟スルニ從ヒ夜間ノ演習ニ移ルヘシ而シテ夜間ノ演習ハ晝間ニ於ケルモノト同一ノ方法ニ依ルヘシト雖モ指導及監視ハ晝間ニ於テスルモノヨリ一層困難ナリ今茲ニ單簡ナル例ヲ擧ケンニ黄昏古參ノ下士ニ小部隊ヲ引率シテ某地點ニ至リ三四十歩ノ間隔ヲ執リ掩蔽シテ位置セシメ要スレハ若干ノ工事ヲ施サシメ亦陣地前ノ道路、橋梁等ニ若干ノ監視哨ヲ配置シ成ルヘク靜肅ニ動作セシムルモ若シ敵ノ斥候餘リニ近接スルモ氣附カサルトキハ射撃ヲ行フヘキコトヲ教令シ置キ次ニ戰鬥搜索ニ任シタル士官下士ニ例ヘハ陣地正面ノ廣袤、陣地ノ翼、著手セル工事、隱蔽セル近接路、敵ノ陣地前或ハ陣地側方ノ地形ヲ偵察セシメ要スレハ偵察ニ要スル時間等ヲ示セル任務ヲ與フヘシ而シテ此演習ニ在テモ敵ヨリ射撃ヲ蒙リタルトキハ其近接行動ヲ發見セラレタル證據トナスヘシ固ヨリ此際此演習ヲ統裁スル上官ハ靜ニ後方ヨリ尾行シテ斥候ノ動作ヲ監督スルヲ要ス



爾後淺薄ナル散兵線ヲ設ケ適宜ノ距離ヲ以テ二個ノ戰鬪線ヲ相對抗セシメ兩者ヨリ斥候ヲ互ニ前進セシメ之ニ任務ヲ與ヘテ敵狀及地形ニ關シ所要ノ事項ヲ偵察セシム任務ノ實施ニ就テハ敵ノ斥候ノ出沒ニ依リ困難ニシテ其監督モ容易ナラサルモ斥候長及其部下タル兵卒ハ自己ノ行動ノ巧拙如何ニ依リ其伎倆ノ程度如何ヲ自覺スルノミニテモ利益之アリトス

此演習ノ實施ニ就テハ概ネ次ノ注意ヲ要スヘシ

一、演習ハ中隊長自カラ指導スルカ若クハ教案ヲ與ヘ中隊附士官ヲシテ指導セシムルコト

二、對抗シテ演習ヲ實施スルトキハ各方ニ將校ヲ附シ監督セシムルハ勿論對敵ノ觀念ヲ充分發揚セシムルヲ要ス然レトモ殊ニ夜間ニ於テハ危害ノ豫防ニ就テ特別ノ注意ヲ要ス

三、斥候長及斥候ノ選抜ニハ充分ニ注意ヲ加ヘ爲シ得レハ爾他ノ者ヲシテ見學セシメ機ヲ失セス適當ノ教示ヲ與フルコト

四、報告ノ爲メ信號旗、陰顯燈(要スレハ携帶電燈ノ類)ヲ携持セシムヘシ

五、夜間要スレハ敵陣地前錯誤シ易キ地點ニ撒紙等ヲ以テ經路ヲ標示シ夜襲部隊前進ノ際嚮導ノ便ニ備ヘシムルコト又未地ノ地方ニ於テ夜間方位ノ識別ニ熟セシムルコト

固ヨリ此種ノ演習ハ時間ト勞力トヲ要スル大ナルヲ以テ過度ニ屢々行フコトヲ得ス然レトモ適當ナル計畫ト其實施監督トニ依リ教示適切ナルヲ得ハ其演習回数多カラサルモ裨益スル固ヨリ少ナカラサルヘシ然レトモ中隊長ハ直接教育ノ責任者トシテ特ニ此演習ニ意ヲ倣シ苟クモ機會ヲ得ル毎ニ之ヲ實施スルコトヲ勉メサルヘカラス固ヨリ此實施ハ教官及被教育者ニ對シ要求スル處大ニ過クル所アルモ其拂ヒタル注意ノ細密ナルト適切ナルトニ從ヒ充分結果ヲ收メ得ヘキニ至ルヘシ

殊ニ此種ノ教育ニ就テハ常ニ實際的ニ施行スルヲ要スト雖モ幹部殊ニ將校ニ對シテハ隣國ノ戰鬪方式ニ留意シ經驗及研究ニ富メル上官ニ依リ學科的ノ教育ヲ



ナスヲ可トス又時々兵棋圖ヲ用ヒテ之ヲ指導スルモ其利益少カラス例ヘハ露國軍ニ於ケル戰鬪法式ノ如キハ縱ヒ現時ニ於テ變易セサルモノアリトセンモ中隊長以上ノ諸官ハ既ニ辛キ經驗ヲ有スルヲ以テ其前進哨、前進陣地、搜索部隊、偽工事、數層ノ防禦配備、前哨配備ノ特殊ノ形式、潜伏斥候等ニ傾意スル等ノ如キハ自カラ斥候長ノ之ニ對スル處置ヲシテ之ニ適應シテ研究セサルヘカラサルヲ知リ又敵ニ關スル特殊ノ現象ヲ正當ニ判斷シ得ルニ至ルヘク又築城作業ノ方法、障碍物ノ構築等ニ就テ他國軍ノ要領ヲ研究シ之ニ對スル斥候長ノ識別能力ヲ得セシムルカ如キ趣味アリ且實益アル教材ハ遺憾ナク攷究ヲ盡スヲ必要トス

## 第七章 結論

斥候勤務ノ戰鬪ニ重大ナル關係ヲ有スルハ古今不易ノ原則ニシテ敢テ言フ要セスト雖モ吾人カ既往幾多辛酸ナル經驗ハ益々其必要ノ度ノ向上ヲ要求スルニ至リ既ニ我操典ニ於テモ特ニ此點ニ留意セルノ跡ヲ認ムヘシ殊ニ最近日露戰役ノ如キ近接戰ノ屢々現出スルニ於テ然カモ對戰數日ニ及フニ至リテハ騎兵ノ搜索勤務ハ時トシテ殆ト用ヲ爲ス能ハサルニ至ル爲ニ戰鬪搜索及近接搜索ノ勤務ハ主トシテ靱強ナル歩兵ノ力ニ賴ラサルヘカラサルノ趨勢ヲ來セリ之レ本書ニ於テ特ニ此點ニ意ヲ用ヒ將來搜索勤務ニ於ケル歩兵ノ重責ト之カ教育ニ一層力ヲ竭シ其熟達ノ必要ニ就テ其準據スヘキ事項ヲ記述セル所以ナリトス即チ歩兵ノ搜索行動ハ敵ノ意圖及行動ヲ偵知スルノ必要上要スレハ靱軟ナル歩兵戰ヲ以テ稍久シク頑固ニ敵ト力爭シ其偵察ノ目的ヲ達セントスルカ如キ場合等ニ於テハ殊ニ適當ニシテ且緊要ナリトス然カモ此ノ如キ狀況ハ將來ノ戰爭ノ慘烈ナルヲ



豫想セハ屢々生起スヘキハ勿論既往ニ於ケルヨリモ一層多カルヘク其必要モ亦益痛切ナルヲ感スヘシ吾人ハ將來ト雖モ益攻撃精神ヲ發揮セサルヘカラス然カモ防禦ニ於ケルヨリ攻撃ニ於テ此種ノ搜索ハ更ニ一層ノ必要ヲ感シ近接戦ニ於テハ殆ト全ク此搜索方法ニ恃頼セサルヘカラス之ヲ以テ此勤務ノ教育ニ就テハ平素周密ナル教育計畫ヲ以テ實際ニ指導シ其熟達ヲ圖ルヘキハ勿論此教育ニ就テハ普通行軍及駐軍間ニ於ケルモノト其趣ヲ異ニスルカ故ニ特ニ之カ教育ノ實施ニ意ヲ用ヒテ演習スルヲ要ス然リ而シテ此種ノ搜索勤務ハ敵ト目睫ノ間ニ於テ敵ノ狀況及地形ヲ判斷セサルヘカラスカ故ニ自カラ將校以下ノ獨斷的能力ヲ間接ニ養成スルノ利アルト共ニ又其動作ニ就テハ殊ニ周密細心ナル配慮ヲ要シ一片ノ土塊一抹ノ糾草ト雖モ婆娑タル木葉ノ颯キニモ寸毫モ忽ニセサル注意力ヲ喚起シ然カモ自信力ヲ増進セシムルヲ得固ヨリ斥候ニ充用スヘキ者ハ其任務ノ困難ニシテ且重要ナルト其之ニ充當セラルヘキ下級幹部及兵卒ノ名譽ノ偉大ナルニ鑑ミ其伎倆品性ニ於テ其智勇ニ於テ須ラク衆ニ卓越セル者ヲ選拔セサ

ルヘカラス然レトモ亦平素ヨリ他ヲシテ之ヲ羨望シ自カラモ亦其選ニ入り伍ヲ等シクセントスル義憤心ヲ發揮スルコトニ注意スルヲ要ス此ノ如クニシテ教育セラレタル好個ノ戰士ハ必スヤ將來有事ノ日ニ於テ重要且有益ナル偵察ノ結果ヲ齎ラシ赫々タル戦捷ノ種子ヲ胚胎セン

## 歩兵斥候勤務論終



大正二年十月十日印刷  
大正二年十月十五日發行



發行所

著者

城西居士

發行者

上田賴三

印刷者

山田三太郎

印刷所

山田活版所

東京市牛込區若松町百五十番地(陸軍戶山學校前通)

軍需商會

步兵斥候勤務論與附  
正價 金七拾五錢

東京市牛込區若松町百五十番地

東京市芝區櫻川町十七番地

東京市芝區櫻川町十七番地

電話番町一四七一番  
電報略號(一ケ)  
振替貯金口座東京五四一六番



陸軍步兵中佐 隈部又雄 著

● 實際的步兵射擊學 訂正 再版 全一冊 郵稅金四錢

● 步兵之射擊指揮 金參拾錢 全一冊 郵稅金四錢

● 基本射擊教育要領 金貳拾錢 全一冊 郵稅金貳錢

● 步兵少佐久間五郎殿校閱 對照 步兵射擊教範詳解 訂正 再版 全一冊 郵稅金六錢

● 步兵少佐久間五郎殿校閱 三〇式 步兵銃効力曲線表 全一冊 郵稅金四錢

● 步兵少佐久間五郎殿校閱 三八式 步兵銃効力算定表 全一冊 郵稅金貳錢

● 戰鬪射擊計算表 金貳拾錢 全一冊 郵稅金貳錢

● 戰鬪射擊之意義材料 金貳拾錢 全一冊 郵稅金貳錢

● 戰鬪射擊之計畫實施 金貳拾錢 全一冊 郵稅金四錢

● 步兵彈藥補充法 全一冊 郵稅金四錢

● 新編步兵中隊之戰鬪法 全一冊 郵稅金四錢

● 距離目測、射擊効力 附錄共 全一冊 郵稅金貳錢

● 陸軍入學試驗問題集 陸軍大學校 全一冊 郵稅金貳錢

● 同追錄第三輯 金貳拾錢 全一冊 郵稅金貳錢

● 同追錄第四輯 金參錢 全一冊 郵稅金貳錢

● 同追錄第五輯 金參錢 全一冊 郵稅金貳錢

● 同追錄第六輯 金參錢 全一冊 郵稅金貳錢

● 陸軍大學校入學試驗 增補改訂 數學問題解答 全一冊 郵稅金貳錢

● 同追錄第一、二、三輯 金六錢 全一冊 郵稅金貳錢







- 軍隊教育令綱領義解 全一冊 金參拾錢 郵稅金四錢
- 下士教育要領(再版) 全一冊 金參拾錢 郵稅金四錢
- 步兵中隊下士教育方案 全一冊 金拾五錢 郵稅金貳錢
- 改訂下士教育手簿 全一冊 金貳拾錢 郵稅金貳錢
- 軍隊家庭ニ於ケル心理ノ研究 全一冊 金參拾五錢 郵稅金六錢
- 軍隊家庭ニ於ケル幹部ノ職責 全一冊 金貳拾五錢 郵稅金四錢
- 精神軍隊教育ノ家庭 全一冊 金貳拾五錢 郵稅金四錢
- 軍隊精神教育ノ授資料 全一冊 金參拾錢 郵稅金四錢
- 典範令書精神類聚 全一冊 金參拾錢 郵稅金四錢
- 實際軍人精神教育要領 全一冊 金貳拾五錢 郵稅金四錢

- 陸軍步兵少佐武川壽輔(訂正再版) 精神修養訓 全一冊 金貳拾五錢 郵稅金四錢
- 陸軍步兵少佐井上第五郎(訂正再版) 精神修養訓 全一冊 金貳拾五錢 郵稅金四錢
- 參謀本部出仕山縣大尉(訂正再版) 精神修養訓 全一冊 金貳拾五錢 郵稅金四錢
- 精神修養之骨髄 全二冊 金參拾錢 郵稅金四錢
- 精神修養之神髓 全二冊 金參拾錢 郵稅金四錢
- 精神修養之神髓 全一冊 金貳拾五錢 郵稅金四錢
- 精神修養之神髓 全一冊 金貳拾五錢 郵稅金四錢
- 精神修養之神髓 全一冊 金貳拾五錢 郵稅金四錢
- 精神修養之神髓 全一冊 金貳拾五錢 郵稅金四錢
- 精神修養之神髓 全一冊 金貳拾五錢 郵稅金四錢

- 軍隊內務之躰 全一冊 金貳拾錢 郵稅金四錢
- 通俗軍隊學便覽 全一冊 金貳拾五錢 郵稅金四錢
- 下士軍隊內務問答 全一冊 金拾錢 郵稅金貳錢
- 軍隊內務一覽表 全一冊 金五錢 郵稅金貳錢
- 下士學科 全一冊 金五拾錢 郵稅金八錢
- 前編 金參拾五錢 郵稅金六錢
- 後編 金參拾錢 郵稅金六錢
- 下士野外要務問答 全二冊 金貳拾錢 郵稅金貳錢
- 下士改正步兵教練問答 全一冊 金拾錢 郵稅金貳錢
- 步兵工作問答(再版) 全一冊 金拾錢 郵稅金貳錢

- 下士改正步兵射擊問答 全一冊 金拾錢 郵稅金貳錢
- 下士軍隊制學問答(附兵語) 全一冊 金拾錢 郵稅金貳錢
- 下士測圖學問答 全一冊 金拾錢 郵稅金貳錢
- 軍隊學科手簿 全四冊壹部 金拾錢 郵稅金貳錢
- 甲 步兵操典之摘解 全一冊 金貳拾錢 郵稅金四錢
- 乙 野外要務令之摘解 全一冊 金貳拾錢 郵稅金四錢
- 丙 步兵射擊教範之摘解 全一冊 金貳拾錢 郵稅金四錢
- 丁 軍隊內務書之摘解 全一冊 金貳拾錢 郵稅金四錢
- 步兵通信手簿 全一冊 金拾參錢 郵稅金貳錢
- 步兵通信手簿 全一冊 金拾參錢 郵稅金貳錢



- 自問自答研究資料 全一冊 郵稅金四錢
- 內務教育參考資料 全一冊 郵稅金四錢
- 古兵教育要領 全一冊 郵稅金四錢
- 步兵之行軍教育 全一冊 郵稅金四錢
- 兵語 全一冊 郵稅金四錢
- 地形判斷之研究 全一冊 郵稅金四錢
- 地形偵察之研究 全一冊 郵稅金四錢
- 步兵夜間動作教育 全一冊 郵稅金四錢
- 夜間戰鬥 全一冊 郵稅金四錢
- 步兵夜間教育問答 全一冊 郵稅金四錢

- (的 標 譽 名)
- 交通學 全一冊 郵稅金四錢
  - 野戰築城學問答 全一冊 郵稅金四錢
  - 散兵各個教練教育問答 全一冊 郵稅金四錢
  - 虎 金參拾五錢
  - 怒 金貳拾五錢
  - 襲 金貳拾五錢
  - 相 金貳拾五錢
  - 狡 金貳拾五錢
  - 是 金貳拾五錢
  - 是 金貳拾五錢
  - 花 金貳拾五錢
  - 吸 金貳拾五錢
  - 揚 金貳拾五錢
  - 歡 金貳拾五錢
  - 走 金貳拾五錢
  - 見 金貳拾五錢
  - 出 金貳拾五錢
  - 勿 金貳拾五錢
  - 水 金貳拾五錢
  - 胞 金貳拾五錢

陸軍步兵少佐 井上第五郎 殿著



319

297



終